１１月３日（木）文化の日
院長が「Fine 祭り」でしゃべってきました！！
当日、大風邪をひいての講演になってしまいましたが、全国のお子さんを願うカップルへ向け、
力の限りお伝えしました。

日頃 MFC で皆さんにお話ししている、生命のからくり、神秘、かけがえの無さ・・・を。
会場の皆さんは、「もう、目から鱗がはがれ落ちるような気持ちになり、心が解放された」
と口々におっしゃっておられました。
「卵の質の善し悪しとか、薬のこととか、これまで目先のことだけしか（医師から）聞いたことがな
かったけど、このような生殖の根幹のお話しを聞くことができていたら、治療を受ける気持ちが
どれほど違っていたことか・・・」

講演の終わりには、会場の多くの皆さんがハンカチをそっと目頭にあて、
「とても心が豊かになりました。自分の存在そのものが素晴らしい事で、意味があることに改めて
気付かされました。」
「『前向きに』、と簡単にいうけれど、何をもって前向きになるのかがわからなかった。できなかった。
でも、今日わかった。自分も、まだまだ充分に前向きになれるんだ！」
「勇気をいただけたと、本当に心から思います・・・。」

太田光代さんは自らの治療体験をお話され
10 年間の治療休止後、再治療にトライ中。
いくつもの会社の経営者であり、タレント
でもある生活と治療を同時進行することの
大変さや、10 年前と今の治療との違いに
驚いた事柄などを語っておられました。